

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	小池 義治（10）	<p>1. 自動運転バスの実用化を見据えた、富士駅－新富士駅間の接続について</p> <p>J R 富士駅と新富士駅が離れた立地にあることは、本市において長年の課題であり、かつてはDMV（デュアル・モード・ビークル）の研究、ワンコインタクシーの実証実験の取組等がされてきたが、現時点では特に新機軸は示されていないように見える。</p> <p>9年前の平成25（2013）年11月定例会で私が一般質問した際には、「富士駅－新富士駅間の接続のニーズは1日当たりおよそ700人」、「本市の広域的な優位性を一層高める上で身延線延伸が最も優れているが、平成16（2004）年度の試算で130億円という多額な工事費や、事業主体であるJ R 東海の採算性などを勘案するとハードルが高い」、「DMVは、ここ数年での実現可能性は低い」という旨の答弁がされている。</p> <p>近年、世界中で自動運転技術の研究が進んでおり、例えば茨城県境町では、2020年11月に自動運転バスを実用化、時速20キロメートル以下の低速かつ信号の連携や路上駐車回避はドライバーが処理する段階であるが定常運転を開始している。</p> <p>また、バス専用道路を使ったBRT（バス・ラピッド・トランジット：バス高速輸送システム）の自動運転バスでは、J R 東日本が今年12月5日から宮城県の気仙沼線などで大型バスを用いて最高時速60キロメートルで実用化すると発表している。</p> <p>自動運転技術の進展や社会情勢の変化なども踏まえ、富士駅－新富士駅間の接続について再検討すべきと考え、以下質問する。</p> <p>(1) 平成25年の時点で、1日当たりおよそ700人とされた富士駅－新富士駅間の接続ニーズについて、現在はどれほどと予測されるか。</p> <p>(2) 平成25年の時点での比較検討の中では、最も優れているとされた身延線延伸について、この間に調査・要望等はされてきたか。また、将来的な可能性についてどう評価しているか。</p> <p>(3) DMVについては、昨年から徳島県海陽町と高知県東洋町を結ぶ阿佐海岸鉄道が営業運行を開始しているが、本市への導入についてどのように考えているか。</p> <p>(4) 自動運転バスの実証試験運行を行うなどして、富士駅－新富士駅間（あるいは、富士駅－新富士駅－イオンタウン富士南）における自動運転バスによるシャトル運行の可能性について調査・検討してはどうか。</p> <p>(5) 自動運転技術の最新動向も踏まえた上で、平成16年度の公共交通網検討調査で行ったように、富士駅－新富士駅間の接続のあらゆる可能性（一般道での自動運転バス、バス専用道路の敷設によるBRT自動運転、LRTの敷設、東</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	小池 義治（10）	<p>海道本線上に新駅を設置し動く歩道で接続するなど）を改めて調査し、比較再検討すべきと考えるがいかがか。</p> <p>2. 10月10日に開催された大河ドラマトークショーについて 本市とNHK静岡放送局は、10月10日に「大河ドラマ『鎌倉殿の13人』スペシャルトーク in 富士市」をロゼシアター大ホールで開催した。このトークショーには400万円余の公費が支出されたが、市議会に補正予算案として上程されずに予備費から充当したと聞き及んでいる。このことについて、以下質問する。</p> <p>(1) 公費支出額はいくらであったか。また、何にどれほど使用されたか。</p> <p>(2) 公費の支出を、市議会に補正予算として上程せずに、予備費から充当したのはなぜか。</p> <p>(3) 今回のトークショーの参加応募方法は、往復はがきのみであった。9月18日に、本市とほぼ同様にNHK地方局との共催で山形県寒河江市が開催した「鎌倉殿の13人スペシャルトークショー」では、電子申請で募集が行われていた。行政手続のオンライン化や官民が連携したデータ利活用の推進を掲げたデジタル変革宣言をしている本市としては、往復はがき等との併用も含め、電子申請での募集を検討すべきであったと考えるが、今回なぜ、往復はがきでのみの募集としたのか。</p>	市長 及び 担当部長